

## 《赤泊行政サービスセンター》活動内容

### 赤泊地区の現状と課題



赤泊地区は、市内で一番人口が少ない地区ながらも、民話の里として毎年演劇の上演や、祭りの伝承など文化豊かな地域です。産業では、農業を中心としながら、日本酒の製造や蟹の販売で地区外においても名が知られています。

今後の課題として、人口減少率が市内 10 地区において、2 番目の減少率となっており、その為、商工会の統合や農協金融部の統合と大きな影響が出始めてきています。また、主要産業の農業も米価の落ち込みや人口減少により、衰退の傾向が見えることから、対策を打っていきたいと考えています。

#### (1) 赤泊港周辺地区



地区最大の行事「赤泊港まつり」では、海上に土俵を浮かべた「日本海海上大相撲大会」が毎年開催されており、多くの観覧者が訪れるなど、賑わい創出に取り組んでいます。また、対岸の寺泊港との地域間交流の歴史は古く、昭和初期から両地域の親善体育大会が開催されております。2019年5月に、定期航路が廃止されましたが、本土との距離が一番近い同航路が活用出来ないかと要望も多いです。

今後は、官民が連携し、港周辺の有効利用や港を活用した特色有る賑わい創出について取り組む必要があります。

#### (2) 中山間地区

米や柿が生産の中心で、川の上流、寒暖差など地理気候条件を活かし、味に定評のある作物作りに取り組んでいます。令和3年の佐渡米研究会主催の「おいしい佐渡米コンテスト」では、当地区川茂地区のお米が最上位に選ばれております。近年ではゴーヤの栽培に取り組み、新しい作物にも挑戦し、米・柿に並ぶ新たな名産品にしようとする動きもあります。

人口減少・生産者の高齢化に伴い、後継者不足がより如実になることで、農業の大規模化・将来戦略の立案・販路開拓・ブランド化を行い、継続的な地域資源の維持および魅力ある農業により定住人口増に取り組んでいただける方を募集しています。



### 地域の将来像

- ・人口減に対応していくため、様々な分野での効率化および人口社会増(転入者増)に向け

て取り組みます。

- ・赤泊の魅力を再発見し、「人こそよけれ赤泊」を合言葉にPRを行い、交流人口及び関係人口を増やしていきます。
- ・地域に根差した伝統文化を継承し、それに基づく産業を興すことで、将来にも継続して伝統文化を守っていきます。

### 協力隊に求める活動内容

#### (1)主要産業の促進

- ・主要産業である農業を活性化するため、農業の大規模化・将来戦略の立案・販路開拓・ブランド化を地域と連帯し、道筋をつけていく活動。

#### (2)交流人口・関係人口の増加

- ・地域行事に積極的に参加し、地域の歴史や文化に触れながら、観光資源にするべく、市職員・地域相談員・地域住民・東京赤泊会と連携し、祭りの配信など地域情報を発信していく活動。
- ・赤泊港まつり実行委員会をサポートし、まつりが継続的に行えるよう、仕組みづくりをしていく活動。

#### (3)その他、地域おこしに資する活動

### 主な年間活動計画

1年目	<ul style="list-style-type: none"><li>・地区住民に覚えてもらう為、地域行事・会合へ参加。</li><li>・課題のヒアリングを行いつつ、地域おこし協力隊のPR</li><li>・次年度以降行っていく課題の明確化及び解決への対策立案</li></ul>
2年目	<ul style="list-style-type: none"><li>・市職員、地域相談員及び各地域の代表者と連帯し、地域課題の解決策の実施</li><li>・事業化に向けた準備</li></ul>
3年目	<ul style="list-style-type: none"><li>・2年目に引き続き課題解決策の実施</li><li>・退任後、任地（地域）の方々に実施できる仕組みづくりの提供</li><li>・自身の退任後の生活設計の準備等</li></ul>

### 地域の連携体制

- ・佐渡市役所赤泊行政サービスセンター（佐渡市赤泊 2458 番地）を拠点として地域支援係に所属し業務を行なう。（事務席を用意）
- ・活動については、市職員、地域相談員(赤泊出身者)及び地域の代表者と協議して進める。
- ・住居は、赤泊又は近隣地区の空き家等を紹介し、隊員自身が選定する。
- ・報酬及び福利厚生等は、佐渡市「地域おこし協力隊」募集要項【会計年度任用職員】の該当欄を参照。

### 退任後の展望

- ・退任後、継続して佐渡市内に居住する場合は、行政(新潟県・佐渡市等)の各種支援事業(起業・就職・住居・子育て等)を紹介。

## 赤泊地区の魅力

山こそよけれ、海こそよけれ、人こそよけれ赤泊！



赤泊地区唯一の中学校、赤泊中学校校歌にうたわれるように、「豊かな山」、「恵まれた海」、「人情溢れた人」の3拍子揃った赤泊地区は、のどかな自然の残る地域です。

にぎやかな都会生活に疲れた方が真逆の生活を望むのであれば、佐渡の中でも最適な地域です。最寄りのコンビニまで車で20分、佐渡の中心部まで車で40分と買物には不便な地域なので、本当に田舎暮らしを望む方にこそお越しいただきたいです。

満天の星空を眺め、夢い虫の音色を聞き、豊かな土の匂いをかぎ、美しい空気を味わい、美しい自然に触れる五感を活かした暮らしを楽しみませんか？

ガソリンスタンド：赤泊地区に2カ所。

郵便局：赤泊郵便局/赤泊行政サービスセンターから徒歩2分

医療機関：赤泊診療所(内科歯科)/赤泊行政サービスセンターから徒歩1分

保育園：市立赤泊保育園/赤泊行政サービスセンターから車で3分

小学校：市立赤泊小学校/赤泊行政サービスセンターから車で3分

中学校：市立赤泊中学校/赤泊行政サービスセンターから徒歩2分

### 民話の里 赤泊

赤泊地区には様々な民話が伝承されています。赤泊演劇研究会は既存の民話を題材としたり、民話を創作したりしながら、毎年3月に公演を行っております。地元の子どもから大人まで総勢100名が参加し、400名あまりのお客様に会場いただいております。平成4年から始まったこの取り組みは、平成11年に個性豊かな地域づくりの取り組みとして自治大臣表彰を受けました。



### まだ知られていない特産品の宝庫！

食味コンテストで最上位を獲得した米、北限とされるみかん、豊かな山から採れる山菜など他にも自家消費のみで市場に出していないお宝がまだまだ眠っています。高齢化が進んでいる赤泊ではICTに遅れを取っています。駆使することでチャンスは大きく広がります。退任後の事業として、視野に入れながら可能性をさぐっていただけませんか。

**赤泊のこと、お仕事のこと、気になったことなら何でも結構です。**

**お気軽にお問い合わせください！**

赤泊行政サービスセンター

電話：0259-87-3111



# 赤泊タウンマップ AKADOMARI TOWN MAP

- |  |  |  |
|--|--|--|
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |



## 赤泊の特産品 Specialty Products of Akadomari

